

令和5年度 第3回 川口市介護保険運営協議会議事録

1 開催日時

令和5年10月27日（金） 午後1時30分から午後3時5分

2 開催場所

市役所 第一本庁舎8階 第3委員会室

3 出席者（委員総数15名、 委員総数12名）

【出席委員】吉田 英司会長、渡辺 隆志副会長、北沢 小枝子委員、
長谷 達也委員、金子 裕子委員、山本 明美委員、
梅田 成道委員、高木 輝久委員、榎本 美知子委員、
木藤 由理子委員、長谷部 正子委員、町田 君子委員

【事務局並びに関係職員】

福祉部長、長寿支援課長、介護保険課長、福祉総務課長

【事務局補助】

介護保険課職員、長寿支援課職員、株式会社ぎょうせい

4 議事及び次第

- ・開 会
- ・会長挨拶
- ・議 題

報告事項

- （1）令和4年度 地域包括支援センターの活動状況等について
- （2）介護報酬における地域区分見直しに係る審議状況について
- （3）第8期介護保険事業計画期間中の給付実績について
- （4）部会の実施状況等について

審議事項

- （1）第9期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（素案）について

その他

- ・閉 会

5 議事録署名人 北沢 小枝子委員・町田 君子委員

6 傍聴人の数 1人

7 会議の概要

会長挨拶の後、事務局により、本日の委員出席者数について報告が行われ、条例に基づき会長が議長となり議事が進行された。

会長の指名により、今回の議事録署名人は、北沢 小枝子委員、町田 君子委員となった。

事務局による各議事の説明の後、次の質疑応答がなされた。

【質疑応答の概要】

「報告事項」

- (1) 令和4年度 地域包括支援センターの活動状況等について
資料1に基づき、事務局から説明が行われた。

議長 報告事項(1)については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

「報告事項」

- (2) 介護報酬における地域区分見直しに係る審議状況について
資料2に基づき、事務局から説明が行われた。

議長 報告事項(2)については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

「報告事項」

- (3) 第8期介護保険事業計画期間中の給付実績について
資料3に基づき、事務局から説明が行われた。

議長 報告事項(3)については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

「報告事項」

- (4) 部会の実施状況等について
資料4に基づき、両部会長から報告があり、その後事務局から補足説明が行われた。

議長 報告事項(4)については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

「審議事項」

- (1) 第9期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(素案)について
資料1・資料1別紙に基づき、事務局から説明が行われた。
続いて、資料1別紙の論点順に議論が行われた。

【論点1】

■基本目標1

委員 健康管理士会というボランティアグループが、市イベントの健康フェスティバルでフレイルについてブースを設けていて、握力のチェックについて来場者に非常に関心を持っていただいていたようである。今後もフェスティバル等の機会にフレイルをテーマに掲げた取組をしてはどうか。

委員 健康フェスティバルに参加した際、握力も測定したが非常に参考になった。機会を増やしていただけるとよいと思う。

事務局 基本目標1の介護予防・フレイル対策の充実については、市としても重要施策と考えている。現在、基本チェックリストとして健康チェックの通知を毎年送付しているが、受け身の体制ではフレイルの把握は難しいと感じている。今後、より効果的なチェック方法の検討や、保健事業と介護事業の一体的実施として、健康診断の結果から予兆のある方にご案内ができないか等を検討しているが、第2部会では健診結果により、突然市から連絡が来ることへの懸念等についてもご意見を頂いた。ご意見を踏まえながら、今後より効果的な取り組みを検討していきたい。

■基本目標2

各委員 (意見・質問なし)

■基本目標3

各委員 (意見・質問なし)

■基本目標4

委員 終活支援の充実について、いずれ亡くなる時の財産等の支援について、民間金融機関で行われている成年後見制度と類似したサービスとの関連はどうなるのか。

事務局 終活支援事業の導入については、エンディングサポート事業だけでよいのか検討している。まずは人生会議という方法で、終末期にどのような医療や介護を希望するのかから始まり、ご自身の財産や住まいのことも含めてどのような支援ができるのか検討している。国でも“幸齢”社会実現会議というものが立ち上がり、検討が進められているため、国の動向も注視して進めていきたい。

委 員 金融機関で後見人をつけるにはお金がかかる。どのくらいかかるか尋ねたところ、2万円位かかるとのことであり、年金の中から2万円を出すのは非常に大変なことである。金融機関の制度は資産がある方向けの制度だと思う。公正証書作成もお金がかかるが法律が変わり、様式を記入し5千円以下で法務局に届けることで、家庭裁判所の検認が不要で効力を発揮するという制度ができたため、相談を受けた際は紹介することになっている。さいたま地方法務局に行かなければ登録はできないようだが、このような身近なところから支援をいただくと大変助かる。検認が不要なため、自分の気持ちで登録できるのではないかと考えている。

事務局 ご意見のような有益な情報について、エンディングノートによって情報発信しながら、一番良いやり方をご自身が選択できるような案内の充実について、検討を進めていきたいと考えている。

委 員 在宅医療サポートセンターはどこに配置されているのか。

事務局 医師会の事務局に設置している。

委 員 コーディネーターは活用されているのか。

委 員 あまり活用されていないと聞く。

委 員 エンディングノートは全市民に投函されたのか。たまたまポストに入っていたことがある。

事務局 市から配布したことはない。

委 員 たまたま入っていたので、それを見た時に、もしこれが市民全体に配布されていて、結果的にあまり活用されていないのであれば、ただのばらまきにならなければよいと感じた。
また、エンディングノートの内容も細かすぎて書けない人がほとんどではないか。もっと簡単で手に取った市民が書きやすい工夫をした方がよいのではないか。

委 員 例えば親しみやすい表紙にする等も一案ではないか。

【論点2】

各委員 (意見・質問なし)

議 長 特に反対意見などなければ、事務局は資料記載のとおり進めることとしてよろしいか。

各委員 (反対意見・質問なし)

議 長 事務局は、計画素案への反映をお願いする。

【論点3】

各委員 (意見・質問なし)

議 長 特に反対意見などなければ、重点施策は設定するという方向でよろしいか。

各委員 (反対意見・質問なし)

議 長 それでは、重点施策とするべき施策について、ご意見などあればお願いしたい。次回の運営協議会で、事務局案を示してもらおう方法もある。

各委員 (意見・質問なし)

議 長 それでは、次回運営協議会で重点施策に関する事務局案を示して頂く。

【議事終了後】

事務局 川口介護フェスティバルの開催について、市内特別養護老人ホーム(春輝苑)の厚生労働大臣表彰奨励賞受賞の件について、次回運営協議会は11月10日に開催することについてそれぞれ説明。

(会議終了 午後3時5分)